

令和4年（2022年）

第1回大阪狭山市教育委員会
定例会議議事録

令和4年（2022年）1月27日 開催

大阪狭山市教育委員会

第1回大阪狭山市教育委員会定例会議議事録

令和4年(2022年)1月27日(木)

午前9時30分 開議

市役所3階 委員会室

出席委員(4名)

竹谷 好弘	教育長
山田 順久	教育長職務代理者
田川 宜子	委員
河合 洋次	委員
井上 寿美	委員

出席事務局の職員

山田 裕洋	教育部長
尾島 肇	教育部理事
山本 泰士	こども政策部長
浜口 亮	こども政策部次長兼保育・教育グループ課長
高橋 宏征	教育総務グループ課長
酒谷由紀子	学校教育グループ課長
林部 雅司	社会教育グループ課長
寺本 芳之	歴史文化グループ課長
上尾 悦男	放課後こども支援グループ課長
荒川 郁代	教育総務グループ参事

書記

御田 青波	教育総務グループ主査
中井 一雅	教育総務グループ主査

議事日程

開会

教育長報告

議事

日程第1 報告第1号 新型コロナウイルス感染症対応にかかるオンライン
授業の実施について

閉会

各グループの報告事項

教育部長（山田裕洋）

皆様、おはようございます。

それでは、定刻になりましたので、令和4年第1回教育委員会定例会議を開催したいと思っております。

教育長、よろしくお願いいたします。

教育長（竹谷好弘）

改めまして、おはようございます。

ただいまより令和4年第1回の教育委員会定例会議を開会したいと思います。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

本日の出席委員数は定足数に達しておりますので、会議は成立しておりますことをご報告申し上げます。

なお、議事録の署名委員は、会議規則によりまして、田川委員、河合委員を指名いたします。

教育長活動報告でございますが、1ページをめぐっていただきまして、年末年始、1月、年始行事、1月4日、令和4年スタートいたしております、1月6日、校長会、1月19日、教頭会、ここで年始のご挨拶、コロナ対応のお願いなど、お話をしております。

1月10日、令和4年成人式ということで委員の皆様にはご出席ありがとうございました。

1月24日、令和3年度大阪府市町村教育委員会研修会ということで、今年はオンライン開催ということでございまして、ICT活用という内容の研修会ございました。

その他各種会議に出席をいたしております。

以上、教育長活動報告でございます。よろしいでしょうか。

それでは、早速でございますが議事に移りたいと思っております。

本日の議案、日程第1、報告第1号、新型コロナウイルス感染症対応に係るオンライン授業の実施についてを議題といたします。

担当に説明を求めます。

学校教育グループ課長（酒谷由紀子）

それでは、報告第1号、新型コロナウイルス感染症対応に係るオンライン授業についてご説明いたします。着座にて失礼いたします。

2ページの資料をご覧ください。

こちらは2月1日付で市内全ての中学校3年生の保護者に向けて発出予定のお知らせになります。

大阪府内の新型コロナウイルスの感染状況は、オミクロン株によりこれまでにない急速な感染拡大が見られます。本市の小中学校においても感染状況に応じて学級臨時休業等の必要な措置を講じているところです。

進路選択を控えた中学3年生の多くが受験する大阪の私立高校の入試に備え、感染拡大を防止する観点から、自宅でのオンライン授業を実施することにいたしました。

期間は令和4年の2月3日から2月9日までとし、私立高校の入試の後の14日月曜日から通常の授業を再開する予定でございます。

期間中の出席につきましては、出席停止という形を取り、また、給食については5日分、保護者の方へ返金する予定です。

児童の安全と学習保障を最優先に考えた上で実施してまいりたいと考えております。

以上、簡単な説明ではございますが、ご審議のほどよろしくお願いいたします。

教育長（竹谷好弘）

ありがとうございます。

ただいまの説明につきまして、何かご質問等はございませんでしょうか。

山田委員。

教育委員（山田順久）

オンライン授業というのは実施するのは初めてですか。

教育長（竹谷好弘）

担当。

学校教育グループ課長（酒谷由紀子）

休校中という学校全体でのことというのが、実は今本当に始めたところにはなりません。ただ、こういった状況を想定しておりまして、実際、学級休業になった時点でそれぞれの学校でタブレット端末を毎日持ち帰るということをして、いつどのような状況でもこういったことができるようにということで準備を進めてまいりました。ですので、全体として実施するのは中学3年生が、この形では初めてです。

教育委員（山田順久）

初めてのことでうまくいくかどうか心配なところがあるんですけども、うまくいったら報告ください。

教育長（竹谷好弘）

田川委員。

教育委員（田川宜子）

この前、タブレットを子どもたちが持ち帰って、また学校へ持っていくというようなのを繰り返して、一度、一番初めに持ち帰ってきたときに、オンラインでクラスルームに入るというのをしたんですけど、上限が100人しか入れなくて、入ったらすぐ出て、すぐ出てという、そうしないとなかなか入れない子がいて、つなぐまでに30分、1時間以上かかった子がいたと聞いたんですが、対応は大丈夫でしょうか。

教育長（竹谷好弘）

担当。

学校教育グループ課長（酒谷由紀子）

今ご指摘いただいたように、本当に各校での課題というのは今、教育委員会のほうも集約しているところがございます。実際、指導主事のほうも学校に現場のほうを視察ということで今始めているところですので、何分、通信環境、それから今100人という数字で、いわゆるネットでの制限とか、今後想定される課題というのがありますので、中学校においてはできるだけ

そういうことがないように、今本当に準備段階ということで学年末テストもあるんですけども、教員のほうと今進めているところですので、ご理解いただけたらと思います。

以上です。

教育長（竹谷好弘）

今に関連いたしまして、ネットワーク回線の対応について、ちょっと担当のほうから何かコメントがありましたらお願いしたいと思います。整備状況というか対応状況ですね。簡潔にお願いします。

教育総務グループ課長（高橋宏征）

学校での整備状況につきましては、今年度で完了する予定になっています。それと、臨時休校等の際、家庭で使う分について自宅にWi-Fi環境のない家庭につきましては貸出し用のモバイルルーターを整備させていただいているところです。

以上です。

教育委員（山田順久）

今の時期でこういうふうな取組をやっていただいているというのは、子どもたちの、また保護者の方々の安心につながるんじゃないかなと思いますし、学力保障という点でもすごくいい取組じゃないかなと思っています。

ちょっと質問なんですけれども、こここのところで出席停止としますとあるんですけども、今後このような環境が整って行って、全校的にまたこういうふうなオンライン授業をしていかなければならないような状態になったときに、出席扱いというふうにはならないんですか、これは。

教育長（竹谷好弘）

担当。

学校教育グループ課長（酒谷由紀子）

現時点で文部科学省の通知に従いまして、実際授業という形で時数でのカウントというのは

やはりできないということにはなっております。ただ一方で、授業内容の履修に関しては指導要録に記載することでそれに代えることができるとありますので、今後は出席という形が認められるのかもしれませんが、現時点では出席にも欠席にもならない、いわゆる出席停止という形で通知どおりで対応させていただいているところです。

教育委員（山田順久）

履修の中身というのはどういうふうな形でされるんですか。あとまた時間はどれぐらいの時間をされるのか教えてもらえますか。

教育長（竹谷好弘）

担当。

学校教育グループ課長（酒谷由紀子）

実際、今、学校のほうで想定しておりますのは、時間を区切って、例えば朝の午前中に3回、4回というふうにアクセスをする中で学習課題を提示してそのやり取りを行うと。授業の時間丸々の45分及び50分というわけではないんですけれども、実際のところ、そこでしっかりと課題を提出することで履修をしたという確認に代えているところです。

教育長（竹谷好弘）

よろしいでしょうか。

ほかに何かご質問等ありませんでしょうか。

よろしいですか。

それでは、ないようでございますので、本案を原案のとおり承認することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

ご異議なしと認めます。

日程第1、報告第1号、新型コロナウイルス感染症対応に係るオンライン授業の実施については承認されました。

本日の議案は以上でございます。

これもちまして、本日の教育委員会定例会

議を閉会いたします。

以上

会議の経過を記載し、その相違ないことを証するため、署名する。

教育委員会教育長

教育委員会 委員

教育委員会 委員

教育委員会事務局職員